これでも“日本は蚊帳の外”？

一面新聞

2018年
6月15日(金)

発行者
ＤＡＰＰＩ

第40号

米朝会談後のトランプ大統領
「安倍総理は世界にとって何が正しいか私に話してくれた」

「拉致問題は安倍総理が非常に重要だと考えている問題で提起した」
「アメリカや日本から見て北朝鮮の核兵器保有は受入れられない」
安倍総理への配慮を感じさせるトランプ大統領の発言

一方、“日本は蚊帳の外論”を主張してた朝日新聞は
『米朝のすり合わせに深く関わったが目論み通りにいかなかった』と変節

報道回想録

虎ノ門ニュース（2018年6月8日 DHCテレビ）
立憲民主党の政策をやってるのが今の韓国

6月8日に放送された虎ノ門ニュースで経済評論家の上念司氏が「立憲民主党が言ってる政策を全部やってるのが韓国。立憲が政権をとるとああなる。金融を引き締め、財政も緊縮気味で再分配メイン。再分配は全体的なパイを大きくすることには繋がらないので全員が等しく貧しくなり格差が固定される。韓国が調子が悪いのは立憲みたいな政策をやってるから」と立憲民主党の経済政策を酷評。
また野党議員について「仮説ですが答えのある勉強が得意な人が答えがない世界に出ると当惑し偉くなれずに偉くなった人をズルいと思う。そのルサンチマンが固まったのが今の野党では？ハッキリ言って政治家としてゴミで相手にされてないのに、世の中に通用しない人材であることを認めずに、なぜ社会的評価が低いんだと思ってるのでは？」と野党議員の今の心境を分析した。

注目のインターネット情報

新聞の押し紙は公正な取引なのか？

DAPPI
@take_off_dress

和田政宗「新聞の押し紙は日本独自の商慣習で公正な取引と言えるのか？また販売店は弱い立場で苦しい状況に置かれている。こういったことを鑑みても公正な取引が行われるべき」

押し紙の販売店への負担もさることながら、発行部数の水増しで広告主への詐欺行為。この問題はもっと知られるべき
#kokkai

15:17 - 2018年6月14日

2018年6月14日　参議院内閣委員会